

トピックス

「 在職老齢年金の支給停止調整額が50万円に引き上げられます 」

厚生年金保険法の改正により2024年4月より**在職老齢年金の支給停止調整額**が48万円から**50万円**へ引き上げられます。2024年度の年金額は、物価の上昇率などにより前年度から2.7%引き上げられ、同時に在職老齢年金の支給停止調整額も引き上げられます。

在職老齢年金とは

在職老齢年金とは、就労し、一定以上の賃金を得ている60歳以上の老齢厚生年金受給者を対象に、当該老齢厚生年金の一部又は全部の支給を停止する仕組みです。**賃金と年金額の合計額が50万円を超える場合、50万円を超えた金額の半分が年金額より支給停止**されます（ただし、老齢基礎年金は全額支給されます）。

内閣府の「令和5年版高齢社会白書」によると、65歳から69歳の人々の就業率は2022年度時点で50.8%と、定年を65歳とすると70歳未満の約半分の人が、定年後も仕事を続けていることとなります。また、70歳から74歳の人についてもおよそ3人に1人が仕事をしており、高齢者の就業率は年々上昇しています。

支給停止額の計算方法

（基本月額 + 総報酬月額相当額）が50万円以下の場合

⇒ 支給停止額0円（年金を全額受給できる）

（基本月額 + 総報酬月額相当額）が50万円を超える場合

⇒ **支給停止額 = （基本月額 + 総報酬月額相当額 - 50万円） ÷ 2**

※基本月額・・・加給年金額を除いた老齢厚生（退職共済）年金（報酬比例部分）の月額
総報酬月額相当額・・・（その月の標準報酬月額） + （その月以前1年間の標準賞与額の合計 ÷ 12）

例) 老齢厚生年金額・・・180万円（年額） ⇒ 15万円（月額：180万円 ÷ 12ヶ月）
標準報酬月額・・・36万円（給与額：35万円）
標準賞与額・・・72万円（直近1年間の賞与合計） ⇒ 6万円（月額換算額）

年金額が180万円（月額：15万円）、給与が35万円（標準報酬月額は36万円）、直近1年間の賞与額が72万円（月額換算で6万円）とすると、15万円 + 36万円 + 6万円 > 50万円であるため、（15万円 + 36万円 + 6万円 - 50万円） ÷ 2 = **3万5千円が支給停止**となります。すなわち、**年金支給額は15万円 - 3万5千円 = 11万5千円**となります。

人事・労務

「 2024年度の年金額 」



2024年度の年金額

2024年度の年金額について厚生労働省より発表された金額は以下のとおりで、前年度から2.7%の引き上げとなっております（物価上昇による）。

	令和5年度(月額)	令和6年度(月額)
国民年金 (老齢基礎年金(満額)1人分)	66,250円	68,000円 (+1,750円)
厚生年金 (夫婦2人分の老齢基礎年金を含む標準的な年金額)	224,482円	230,483円 (+6,001円)

上記を見ると、年金額は増額しているものの、物価上昇を加味すると実質的には目減りと言えます。

年金額は現代の賃金水準や物価状況をみて調整されるため、毎年改定されます。年金額の改定は物価変動率や名目手取り賃金変動率（実質的な賃金の変動率を表す指標で、2~4年度前の3年度の平均実質賃金変動率、前年の物価変動率、可処分所得割合変化率を用いて計算される）、マクロ経済スライド調整（賃金や物価による年金額の改定率を調整して、緩やかに年金の給付水準を調整する仕組み。賃金や物価による改定率から、現役の被保険者の減少と平均余命の伸びに応じて算出）などを基になされます。

老後2,000万円問題とは

老後2,000万円問題とは、金融庁の金融審議会「市場ワーキング・グループ」による「老後20~30年間で約1,300万円~2,000万円が不足する」という試算を発端に物議を醸した、「いかに老後の資金を形成するか」をめぐる問題のことです。

この2,000万円という金額は、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの無職世帯では毎月約5.5万円の不足が生じるため、20~30年間の不足額が約1,320~1,980万円に上るという試算に基づいています。

老後の不安に備えて、NISA(少額投資非課税制度)やiDeCo(個人型確定拠出年金)などいろいろな制度を有効活用して資産形成を考えてみてはいかがでしょうか。



フクシマ社会保険労務士法人

労働保険事務組合 広島経営者同友会 / 広島一人親方同友会

〒730-0805 広島市中区十日市町1丁目1-9 相生通り鷹匠ビル2F

TEL: 082-293-8102 FAX: 082-293-8104

E-mail: info@jinji-fuku.jp URL: http://www.jinji.fuku.jp

